

Together

徳島県立穴吹高等学校
 人権啓発新聞
 Together
 2014年12月22日 発行
 ヒューマンライツ部
 第3号

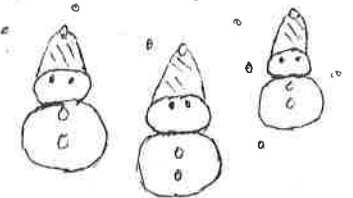
今年も残すところあと僅かとなりました。2014年はどんな年でしたか??
 思い描いていた自分には近付けたでしょうか。今年はスポーツや科学、
 様々な場面で日本の方の活躍を目にする年でしたね。また、私達と
 同年代の女の子がノーベル平和賞を受賞するなど、自分達の夢が広がるニュースも
 ありました。それをうけて、「来年はこんなことがしたい!」「こんな自分になりたい!」
 という目標などは出来ましたか?

さて、今回のTogetherでは10月~12月の人権行事を中心に紹介していきます。
 これを機に普段の生活の中での人との接し方をもう一度見直せたらいい
 と思います。

校内人権意見発表会

11月27日、人権意見発表会を行いました。1,2年生のクラス代表6名が、すばらしい発表をしてくれました

11HR	大藤 隆則	人を思いやる心
12HR	露口 暁虎	高校生になって
13HR	山神 智代	「学ぶ」の大切さと私たちの可能性
21HR	上田 和也	障がいとは個性
22HR	横田 隼	私の決意
23HR	陽山 慶太	ことば使いの大切さ



- 勉強できる環境に育った私たちは、それを当たり前とは思わずに、学んで少しでも可能性を作れるようにがんばりたいと思いました。そして夢や目標を見つけていきたいです。
- 正しい言葉づかいや礼儀作法は自分を印象づけるものなのでとても大切だと思いました。今回の発表をきっかけに、何かを変えることができればと思います。
- 言葉を声に出して言うまえに、しっかり考えてから言えようと思いました。
- 学校やその他様々な場所でのいろいろな体験をし、たくさんのかを身につけたと思います。
- 無意識が差別を生みだしていることがあると思うので、これからは自分の言動に対してしっかりと考える必要があると思いました。自分が率先して、行動することで、まわりにもそれが広がっていくと思います。
- 6人のうち私が言っていること全てが自分に言われているように感じました。これから見て見ぬふりをせず、自分から行動できる人になりたいです。
- まわりの友達、家族など大切な人たちに「思いを伝える」ことができるようにしたいと思います。

人権ホームルーム活動(10~12月)

①年 「穴高人権かるた」を
考えよう
差別解消への運動(1)

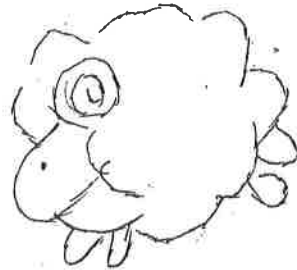
②年 女性の人権について
考える(1)(2)

③年 結婚差別工, II

かけられてうれしい言葉で、一番
多かったのが『ありがとう』です。
しかし、しもらうのがあたりまえ
すぎで『ありがとう』と言っていない
ことが多くあります。仲が良い友達
や家族には言わなくても伝わる
と思っ言っていないでした。
でも『ありがとう』は、とても大切
な言葉で、相手も自分も笑顔に
なる言葉です。だから、これからは、
あたり前という気持ちを捨て、
感謝を言葉にしたいです。

普段、あまり意識していない
けれど、日常生活の中にも、
社会的・文化的につくられた性別
による役割分担の意識や習慣
があることを知りました。性別に
とられない自分らしい生き方に
ついて考える機会となりました。

それぞれの立場でディスカッション
しながら話し合いました。努力
すれば改善できることは努力
しなければならぬと感じる
と同時に、生まれたところな
ど、本人の努力でどうしようもな
いことを差別する部落差別は
絶対に許してはいけません
思いました。



中高生による人権交流集会 (平成26年12月21日(日)徳島県教育会館にて)

日程

- 10:00 ~ 12:20 開会行事
- 10:20 ~ 12:00 一人芝居(君もいじめから守る) 福永 宅司 さん
- 12:00 ~ 12:50 会場移動・昼食
- 12:50 ~ 15:25 分科会
- 15:25 ~ 15:40 全体会
- 15:40 ~ 16:00 閉会行事
- 第1分科会(中央ブロック)
「在日問題について」
- 第2分科会(西部ブロック)
「アンネの日記・ホロコーストから学ぶ平和と人権」
- 第3分科会(南部ブロック)
「災害と人権」

西部ブロックのテーマ

- 私たち西部ブロックによる第2分科会では、夏季研修で訪れた「ホロコースト記念館」(広島県福山市)での学習を中心に、平和と人権について話し合いたいと考えています。
- アンネ=フランクの生涯、ホロコーストの歴史から学ぶことで、私たちはどんな社会に生きたいのか、平和をつくるために、自分には何が出来るのかと一緒に考えてみようと思っています。
- ヒューマンライツ部も、分科会に向けての話し合いや準備に参加し、スライドや資料づくりをおこなってました。
- 当日は、たかさんの生徒に参加してもらって、活発な話し合いができたらしいなと思います。

